

当センターでの業績の国内の関連学会への発表実績を掲載しています。

年	学会名称	演題	筆頭演者
2020	日本毒性病理学会	発がん性試験における F344/DuCrI CrIj ラットの自然発生腫瘍と2年生存率	高信健司
2020	日本毒性病理学会	粉体吸入曝露におけるII型肺胞上皮過形成について	梅田ゆみ
2020	日本毒性病理学会	異なる物理学的性状のナノマテリアルを吸入曝露したマウスの肺と縦隔における肺胞マクロファージの挙動	相磯成敏
2020	日本毒性病理学会	メタクリル酸ブチルのラット・マウスに対する発がん性と鼻腔病変	妹尾英樹
2019	日本労働衛生工学会	HPLCを用いたカーボンブラック粉塵の微量定量法の開発	大西 誠
2019	日本産業衛生学会	メタクリル酸ブチルのラット及びマウスへの吸入ばく露による発がん性及び慢性毒性	加納浩和
2019	日本産業衛生学会	フィルター捕集したカーボンブラックの HPLC を用いた微量定量法の開発	大西 誠
2019	環境化学討論会	妊婦血液中のフタル酸ジ-2-エチルヘキシルの代謝	後藤裕子
2019	日本薬学会関東支部大会	ダイオキシンによる育児行動の抑制と発育障害: 育児期 prolactin の意義	武田知起
2018	日本毒性学会	N-SHOt Cyclone による17種カーボンブラックの浮遊係数の比較	三角恭兵
2018	日本産業衛生学会	アクリル酸メチルのラット及びマウスへの吸入曝露による発がん性及び慢性毒性	鈴木正明
2018	日本産業衛生学会	雌雄ラットを用いたアナターゼ型ナノ酸化チタンの13週間全身吸入ばく露試験: 曝露環境	笠井辰也
2018	日本産業衛生学会	雄ラットを用いたアナターゼ型ナノ酸化チタンの13週間全身吸入ばく露試験: BALF 検索	近藤ひとみ
2018	日本産業衛生学会	マーカー法を用いた生態試料中のカーボンブラックの微量定量法の開発	大西 誠
2018	日本環境変異原学会	多層カーボンナノチューブ MWNT-7 の in vitro 小核試験	佐々木俊明
2018	日本毒性病理学会	アクリル酸メチルの13週間吸入曝露によるラット呼吸器病変	高信健司
2018	日本毒性病理学会	Nanomaterial respiratory toxicity monitored in rats after whole body inhalation (シンポジウム)	菅野 純
2017	日本毒性学会	N-SHOt Cyclone による多層カーボンナノチューブの浮遊係数の比較	大西 誠
2017	日本産業衛生学会	雌雄ラットを用いたアナターゼ型ナノ酸化チタン (aNTiO ₂) の2週間吸入毒性試験	笠井辰也
2017	日本産業衛生学会	アクロレインのラット及びマウスへの吸入曝露による発がん性及び慢性毒性	齋藤 新
2017	日本産業衛生学会	多種類の単層カーボンナノチューブのマーカーを用いた微量定量法の開発	大西 誠

2017	日本毒性病理学会	多層カーボンナノチューブの 104 週間吸入暴露により誘発されたラットの肺癌と過形成病変	梅田ゆみ
2017	日本毒性病理学会	メタクリル酸=2,3-エポキシプロピルの 104 週間吸入暴露によるラットとマウスの鼻腔発がん病変と病理組織学的特徴	妹尾英樹
2017	日本毒性病理学会	MWNT-7 吸入暴露したラットの末梢気道並びに肺胞に於ける上皮の挙動	相磯成敏
2017	日本毒性病理学会	アクリロレインの 104 週間吸入暴露によるラットとマウスの鼻腔における発がん性	片桐 卓
2017	実験病理組織技術研究会	実験小動物(ラット)からの気管支肺胞洗浄液(BALF)採取法と染色	近藤ひとみ
2017	動物生殖工学研究会	いわゆる「健康食品」について	奥田裕計
2017	環境ホルモン学会	「シグナルかく乱」による「シグナル毒性」としての内分泌かく乱化学物質問題 特別講演	菅野 純
2017	日本病理学会	ナノマテリアルと吸入による発がん ワークショップ	菅野 純
2017	日本環境変異原学会	多層カーボンナノチューブ MWNT-7 の in vitro 小核試験	佐々木俊明
2016	日本毒性学会	Percellome Project の進捗 – 単回および新型反復曝露の比較による予測性向上 – (シンポジウム)	菅野 純
2016	日本毒性学会	社会に浸透した毒性学をめざして (35 周年記念特別企画)	菅野 純
2016	日本毒性学会	メタクリル酸=2,3-エポキシプロピルのラット及びマウスへの吸入曝露による発がん性	齋藤 新
2016	日本毒性学会	雌雄ラットを用いたアナターゼ型ナノ酸化チタン(ANN-TiO ₂)の 2 週間吸入毒性試験	笠井辰也
2016	日本毒性学会	多層カーボンナノチューブの気管内投与による生体影響: 単回投与と複数回投与の比較	加納 浩和
2016	日本毒性学会	投与回数が酸化チタンナノ粒子及び酸化ニッケルナノ粒子の気管内投与後肺負荷量に及ぼす影響	鈴木正明
2016	日本毒性学会	N-SHOt Cyclone によるナノ酸化チタンの浮遊係数の提案	大西 誠
2016	日本毒性学会	多層カーボンナノチューブ(MWNT-7)のラット全身吸入ばく露による肺発がん (シンポジウム)	笠井辰也
2016	日本産業衛生学会	カーボンナノチューブのほ乳類培養細胞に対する染色体異常誘発性	佐々木俊明
2016	日本産業衛生学会	ストレートタイプ多層カーボンナノチューブ(MWNT-7)の 104 週間吸入ばく露によるラットの発がん性試験: 病理学的検索	梅田ゆみ

2016	日本産業衛生学会	ストレートタイプ多層カーボンナノチューブの 104 週間吸入ばく露によるラットの発がん性試験:気管支肺胞洗浄及び胸腔、腹腔洗浄	近藤ひとみ
2016	日本産業衛生学会	ストレートタイプ多層カーボンナノチューブの 104 週間吸入ばく露によるラットの発がん性試験:肺内の MWNT-7 の形状や量と発がん	笠井辰也
2016	日本産業衛生学会	新開発の粉塵発生装置(N-SHOt Cyclone)による多種類の多層カーボンナノチューブのエアロゾルの観察及びマーカー法による微量定量の検討	大西 誠
2016	日本環境変異原学会	多層カーボンナノチューブの繊維形状に依存した倍数体誘発性	佐々木俊明
2016	日本毒性病理学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の 104 週間全身吸入暴露によるラット肺癌の発生	梅田ゆみ
2016	日本毒性病理学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の 4 週間吸入暴露によりラットの肺に沈着した MWCNT 処理に係わる病理組織学的変化	相磯成敏
2016	発癌病理研究会	MWNT-7 吸入暴露で誘発されたラット肺病変の経時的解析	相磯成敏
2016	日本病理学会	Pathology-based optimization of toxicology by tie-ups with cutting-edge biology and systems biology. (診療領域別講習特別プログラム)	菅野 純
2016	日本臨床分子形態学会	MWNT-7 吸入暴露したラットに認めた肺上皮細胞ならびに肺固有組織への分化を欠く上皮様細胞の増生	齋藤美佐江
2015	発癌病理研究会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の 104 週間吸入暴露によるラット肺癌の発生	梅田ゆみ
2015	日本毒性学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)ラット発がん性試験で観察された MWCNT の特徴	笠井辰也
2015	日本毒性学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の微量定量法(マーカー法)を用いたラット全身吸入曝露での MWCNT の肺内沈着量から求めた AUC と肺毒性の解析	大西 誠
2015	日本毒性学会	多層カーボンナノチューブの気管内投与による生体影響:投与回数の違いによる比較	鈴木正明
2015	日本毒性学会	多層カーボンナノチューブ(MWNT-7)の全身吸入ばく露によるラットの発がん性試験(シンポジウム)	笠井辰也
2015	日本産業衛生学会	エチレングリコールモノエチルエーテルのラット及びマウスへの吸入暴露による発がん性	齋藤 新
2015	日本産業衛生学会	4-クロロ-2-ニトロアニリンのラット及びマウスへの経口投与による発がん性	加納浩和
2015	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラット吸入発がん試験のための曝露手法の確立:サイクロシープ方式によるエアロゾルの発生検討	笠井辰也
2015	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける 2 週間/13 週間全身曝露試験:気管支肺胞洗浄液(BALF)検索による細胞検査の比較	近藤ひとみ
2015	日本産業衛生学会	エアロゾル中の多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の微量定量法の開発:マーカー法を用いた MWCNT の捕集条件の検討	大西 誠

2015	日本産業衛生学会	F344/DuCrI CrIj ラットの自然発生腫瘍の背景データ	高信健司
2015	日本産業衛生学会	BALF検査における麻酔法の検討 -3 種混合麻酔の問題点-	妹尾英樹
2015	日本環境変異原学会	動物発がん物質 N,N-ジメチルホルムアミドと N,N-ジメチルアセトアミドの in vitro 発がん	佐々木俊明
2015	日本毒性病理学会	N,N-ジメチルアセトアミドの 104 週間吸入暴露によるラットとマウスの肝臓における発がん性	片桐 卓
2015	日本毒性病理学会	3-アミノフェノールの経口投与によるラット及びマウスに対する発がん性評価	妹尾英樹
2015	日本臨床分子形態学会	ラット気道上皮に認められた多層カーボンナノチューブに対する異物反応	齋藤美佐江
2015	動物生殖工学研究会	化学物質の許容濃度の勧告と生殖毒性物質リストの活用について	奥田裕計
2014	日本毒性学会	ストレートタイプ多層カーボンナノチューブ (Straight typed MWCNT) のラット 13 週間全身吸入暴露試験	笠井辰也
2014	日本毒性学会	ストレートタイプ多層カーボンナノチューブ (Straight typed MWCNT) の新しい極微量定量法の開発: 全身吸入暴露 (単回、2 週間、13 週間) 試験の肺中 MWCNT の沈着量とその推移	大西 誠
2014	日本毒性学会	酸化ニッケルナノ粒子の気管内投与による生体影響: 投与回数の違いによる比較	鈴木正明
2014	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブの in vitro 遺伝毒性試験: 繊維の太さによる影響	浅倉眞澄
2014	日本産業衛生学会	酸化ニッケルナノ粒子のラットへの気管内投与による肺毒性: 投与回数の違いによる検討 (BALF 検索)	近藤ひとみ
2014	日本産業衛生学会	酸化ニッケルナノ粒子のラットへの気管内投与による肺毒性: 投与回数の違いによる検討 (病理組織学的検索)	妹尾英樹
2014	日本産業衛生学会	N,N-ジメチルアセトアミドのラット及びマウスへの吸入暴露による発がん性	佐々木俊明
2014	日本産業衛生学会	4-tert-ブチルカテコールのラット及びマウスへの経口投与による発がん性	加納浩和
2014	日本環境変異原学会	動物発がん物質ジフェニルアミンの遺伝毒性	佐々木俊明
2014	日本毒性病理学会	n-ブチルグリシジルエーテルの 13 週間吸入暴露によるラットとマウスにおける鼻腔病変	高信健司
2014	日本毒性病理学会	n-ブチルグリシジルエーテルの 104 週間吸入暴露によるラット・マウスの鼻腔における発がん性	片桐 卓
2014	日本毒性病理学会	アクリル酸の 13 週間及び 104 週間吸入暴露によるラットの鼻腔病変	梅田ゆみ
2014	日本毒性病理学会	三十周年記念講演: 「日本毒性病理学会の歩み: ゲノムサイエンス時代にはたす毒性病理学の役割を考えるとともに」	福島昭治

2014	発癌病理研究会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の吸入毒性試験のための MWCNT エアロゾル発生システムの開発	笠井辰也
2014	発癌病理研究会	MWCNT の微量定量法の開発とその応用:ラット全身吸入曝露での MWCNT の肺内沈着量から求めた AUC と肺毒性との関連	大西 誠
2013	日本毒性学会	二酸化チタンの気管内投与による生体影響:動物の系統の違いによる比較	鈴木正明
2013	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブの <i>in vitro</i> 遺伝毒性試験:繊維の長さによる影響	浅倉真澄
2013	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける 13 週間全身曝露吸入試験:曝露環境(エアロゾル濃度、濃度制御、粒度分布、形態観察)	笠井辰也
2013	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける 13 週間全身吸入曝露試験: BALF による検索	近藤ひとみ
2013	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける 13 週間全身曝露吸入試験:病理学的検索	梅田ゆみ
2013	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける 13 週間全身曝露吸入試験:気管支肺胞洗浄液(BALF)マクロファージにおける小核誘発性	野口 忠
2013	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブの新しい分析法の提案:マーカーを用いた肺中多層カーボンナノチューブの微量定量法の開発	大西 誠
2013	日本産業衛生学会	メチルアミンのラット及びマウスへの吸入投与による発がん性と慢性毒性	齋藤 新
2013	日本産業衛生学会	3-アミノフェノールのラット及びマウスへの経口投与による発がん性と慢性毒性	加納浩和
2013	日本環境変異原学会	繊維径の異なる多層カーボンナノチューブの染色体異常誘発性	佐々木俊明
2013	日本毒性病理学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の 13 週間吸入曝露によるラットの呼吸器毒性	梅田ゆみ
2013	日本毒性病理学会	メチルアミンの 104 週吸入曝露によるラット・マウスの鼻腔病変	妹尾英樹
2013	日本毒性病理学会	メチルアミンの 13 週間吸入曝露によるラット及びマウスの鼻腔病変	高信健司
2013	日本毒性病理学会	1,1,1-トリクロロエタンの 104 週吸入曝露によるラット・マウスの発がん性	片桐 卓
2013	日本臨床分子形態学会	電子顕微鏡の毒性病理学への応用に向けた取り組み	相磯成敏
2013	動物生殖工学研究会	食品の安全について	奥田裕計
2012	日本毒性学会	二酸化チタンの気管内投与による生体影響:投与回数の違いによる比較	鈴木正明
2012	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける 2 週間全身吸入曝露試験:曝露環境(エアロゾル濃度、濃度制御、粒子径、形態観察)	笠井辰也
2012	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける 2 週間全身吸入曝露試験:気管支肺胞洗浄液(BALF) による検索	近藤ひとみ

2012	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける2週間全身吸入曝露試験:気管支肺胞洗浄液(BALF)マクロファージにおける小核誘発性	野口 忠
2012	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)のラットにおける2週間全身吸入曝露試験:病理学的検索	梅田ゆみ
2012	日本産業衛生学会	アクリル酸のラット及びマウスへの吸入投与による発がん性と慢性毒性	齋藤 新
2012	日本産業衛生学会	ジフェニルアミンのラット及びマウスへの経口投与による発がん性と慢性毒性	加納浩和
2012	日本産業衛生学会	形状の違いによる多層カーボンナノチューブの培養細胞を用いる遺伝毒性誘発性	浅倉真澄
2012	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の気管内投与後28日のラット肺における肺胞間質と中皮細胞の超微細形態学的変化	妹尾英樹
2012	日本環境変異原学会	繊維長の異なる多層カーボンナノチューブの染色体異常誘発性	浅倉真澄
2012	日本環境変異原学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の気管支肺胞洗浄液マクロファージにおける小核誘発性:ラットを用いた2週間及び13週間全身曝露吸入試験	野口 忠
2012	日本毒性病理学会	2,4-ペンタンジオンの13週及び104週吸入曝露によるラットの鼻腔病変	梅田ゆみ
2012	日本毒性病理学会	多層カーボンナノチューブを気管内投与されたラット脳組織の光顕及び走査電顕検索	高信健司
2012	発癌病理研究会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の13週間吸入曝露で誘発されたラットの呼吸器毒性	梅田ゆみ
2012	日本臨床分子形態学会	毒性病理学への電顕検索の応用への取り組み —マウス肺組織の固定と試料作製法の検討—	相磯成敏
2012	動物生殖工学研究会	産業化学物質の有害性・リスク評価—生殖発生毒性の視点から—	奥田裕計
2011	日本毒性学会	2-エトキシ-2-メチルプロパンのラットへの長期経口投与は発がん性を示さない	加納浩和
2011	日本毒性学会	2-エトキシ-2-メチルプロパンのラットへの長期吸入曝露は肝細胞腺腫を誘発する	齋藤 新
2011	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の全身吸入曝露 1)エアロゾル発生・曝露装置の開発	笠井辰也
2011	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の全身吸入曝露 2)ラットを用いた単回吸入曝露実験	相磯成敏
2011	日本産業衛生学会	2-アミノエタノールのラット及びマウスへの経口投与による発がん性と慢性毒性	山崎一法
2011	日本産業衛生学会	2,4-ペンタンジオンのラット及びマウスへの吸入投与による発がん性と慢性毒性	齋藤 新
2011	日本環境変異原学会	多層カーボンナノチューブの染色体異常試験	浅倉真澄
2011	大気環境学会	多層カーボンナノチューブ2週間吸入曝露による肺毒性	近藤ひとみ
2011	日本毒性病理学会	INHAND 進捗状況「呼吸器系」	長野嘉介

2011	日本毒性病理学会	多層カーボンナノチューブで処理した培養細胞(CHL/IU 細胞、BALB/c3T3 細胞)の走査型電子顕微鏡による観察	片桐 卓
2011	日本毒性病理学会	1-ブromo-3-クロロプロパンの 13 週間吸入曝露によるラットとマウスの鼻腔病変	妹尾英樹
2011	日本毒性病理学会	気管内投与された多層カーボンナノチューブの脳内移行	高信健司
2011	日本臨床分子形態学会	Cube-Trimmer のナノマテリアルの生態影響検索への応用	相磯成敏
2011	発癌病理研究会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の肺を中心とする有害性	相磯成敏
2010	日本毒性学会	BDF1 マウスの長期発がん性試験における背景データ	竹内哲也
2010	日本産業衛生学会	工業用ナノマテリアル、特にカーボンナノチューブの気管内投与実験とリスク評価	福島昭治
2010	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブの培養細胞を用いる小核試験及び細胞形質転換試験	浅倉眞澄
2010	日本産業衛生学会	ラットに単回強制気管内投与した多層カーボンナノチューブの気管支周囲リンパ組織と縦隔部リンパ節への移行と病理組織変化	相磯成敏
2010	日本産業衛生学会	2-メチル-1-プロパノールのラット及びマウスへの経口投与による発がん性と慢性毒性	加納浩和
2010	日本産業衛生学会	酢酸イソプロピルのラット及びマウスへの吸入投与による発がん性と慢性毒性	笠井辰也
2010	日本産業衛生学会	1,2,3-ベンゾトリアゾールの反復経口投与毒性と生殖発生毒性:ラットを用いたスクリーニング試験報告	竹内哲也
2010	日本環境変異原学会	多層カーボンナノチューブの遺伝毒性試験および細胞形質転換試験	浅倉眞澄
2010	日本毒性病理学会	複層カーボンナノチューブの単回気管内投与によるラットの肺毒性	相磯成敏
2010	日本毒性病理学会	F344 ラットにみられた悪性エナメル上皮腫の 1 例	高信健司
2010	日本先天異常学会	吸入曝露による産業化学物質の生殖発生毒性 -ラットを用いた 9 物質の研究成果-	奥田裕計
2010	労働衛生工学会	多層カーボンナノチューブエアロゾル発生・吸入曝露装置の試作	笠井辰也
2010	発癌病理研究会	気管内投与した多層カーボンナノチューブの体内移動	相磯成敏
2009	日本毒性学会	4,4'-Cyclohexylidenebisphenol および 2-Hydroxy-4-methoxybenzophenone のラットを用いた 28 日間反復投与毒性試験による内分泌かく乱作用の検出	高信健司
2009	日本産業衛生学会	職場環境で吸入曝露される化学物質が生殖能力や胎児・新生児に及ぼす影響の可能性:実験動物を用いた調査研究	竹内哲也
2009	日本産業衛生学会	2-アミノ-4-クロロフェノールのラット及びマウスへの経口投与による発がん性と慢性毒性	山崎一法
2009	日本産業衛生学会	1-ブromoブタンのラット及びマウスへの吸入投与による発がん性と慢性毒性	齋藤新
2009	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の培養細胞を用いる細胞毒性および変異原性	浅倉眞澄

2009	日本産業衛生学会	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の単回強制気管内投与によるラットの肺及び肺外への影響: I. 病理学的検索	相磯成敏
2009	日本環境変異原学会	gpt delta トランスジェニックラットを用いた遺伝毒性試験の共同研究 - 亜硫酸ニッケルの気管内投与による遺伝毒性評価 -	野口 忠
2009	日本環境変異原学会	アスベストによる細胞形質転換と倍数性誘発	浅倉真澄
2009	日本毒性病理学会	F344 ラットの大腿部に認められた滑膜肉腫の1例	梅田ゆみ
2009	日本毒性病理学会	<i>N,N</i> -Dimethylformamide の吸入曝露と飲水投与における肝臓病変の比較	妹尾英樹
2009	日本先天異常学会	Wistar Hannover ラットの胎児に関する基礎背景データブリーダー3社の比較-	奥田裕計
2009	発癌病理研究会	多層カーボンナノチューブを単回気管内投与したラットにみられた肺病変	相磯成敏
2008	日本毒性学会	2-フェノキシエタノールのラット及びマウスへの13週経口投与による毒性	山崎一法
2008	日本産業衛生学会	2-フェノキシエタノールのラット及びマウスへの経口投与による発がん性と慢性毒性	加納浩和
2008	日本産業衛生学会	アクリル酸エステル吸入曝露によるラットの生殖能力や児の発育に及ぼす影響	高信健司
2008	日本産業衛生学会	プロピオニトリルのラット及びマウスへの吸入投与による発がん性と慢性毒性	笠井辰也
2008	日本環境変異原学会	ナノ材料の <i>in vitro</i> 安全性評価手法の開発 -1-二酸化チタン	浅倉真澄
2008	日本毒性病理学会	全身曝露による吸入毒性の評価(ワークショップ)	長野嘉介
2008	日本毒性病理学会	気管内投与による新たな毒性評価	長野嘉介
2008	日本毒性病理学会	1,4-ジオキサン長期投与によるラットの鼻腔腫瘍及びその関連病変	梅田ゆみ
2008	日本毒性病理学会	マウスとラットにおける血管系腫瘍の標的臓器 -19の化学物質の吸入曝露における発がん性試験データの解析-	妹尾英樹
2008	発癌病理研究会	<i>N,N</i> -Dimethylformamide 肝発がんに対する複数経路(吸入・経口)の相乗作用	大林久雄
2008	日本環境化学学会 (環境化学討論会)	強制経口投与用量からの吸入曝露濃度の推定: エチルベンゼンをモデルとして	武 信
2007	日本毒性学会	発がん性試験におけるF344ラットの背景データ: 特に体重の変化について	高信健司
2007	日本産業衛生学会	エピクロロヒドリンのラットを用いた吸入曝露による反復投与毒性及び生殖発生毒性	奥田裕計
2007	日本産業衛生学会	1,2-ジクロロプロパンのラット及びマウスへの吸入投与によるがん原性と慢性毒性	笠井辰也
2007	日本産業衛生学会	1-クロロ-2-ニトロベンゼンのラット及びマウスへの経口投与によるがん原性と慢性毒性	松本道治
2007	日本癌学会総会	Carcinogenicity of 1,2-Dichloropropane by Inhalation Exposure to Rats and Mice. 1,2-ジクロロプロパンの吸入曝露によるラット及びマウスでの発がん性	西沢共司
2007	日本癌学会総会	Carcinogenicity of 1-Chloro-2-Nitrobenzene by Feeding in Rats and Mice 1-クロロ-2-ニトロベンゼンの経口投与(混餌投与)によるラット及びマウスでの発がん性	松本道治

2007	日本毒性病理学会	F344 ラットの膀胱に認た横紋筋肉腫の1例	妹尾英樹
2007	日本毒性病理学会	n-ブチルグリシジルエーテルの長期吸入曝露によるラットの鼻腔腫瘍	梅田ゆみ
2007	発癌病理研究会	吸入曝露による発がん性試験における鼻腔腫瘍の誘発	相磯成敏
2007	日本環境化学会 (環境化学討論会)	ラットを用いたクロロホルム及びトルエンの経口投与用量から吸入曝露濃度の推定	武 信
2006	日本毒性学会	ブチル-2,3-エポキシプロピルエーテルの長期吸入曝露による鼻腔発がん	斎藤 新
2006	日本産業衛生学会	2,4-ジクロロ-1-ニトロベンゼンのラット及びマウスへの経口投与によるがん原性と慢性毒性	加納浩和
2006	日本産業衛生学会	1-ブロモ-3-クロロプロパンのラット及びマウスへの吸入曝露によるがん原性と慢性毒性	笠井辰也
2006	日本産業衛生学会	臭素化ダイオキシンによるラットの発生毒性 -胎児および乳児への影響-	竹内哲也
2006	日本産業衛生学会	臭素化ダイオキシンによるラットの単回経口投与毒性 -肝臓への影響-	大林久雄
2006	日本産業衛生学会	臭素化ダイオキシンによるラットの単回経口投与毒性 -全身症状と造血系への影響-	山本静護
2006	日本産業衛生学会	アセト酢酸メチルのラット及びマウスへの経口投与によるがん原性と慢性毒性	山崎一法
2006	日本環境変異原学会	倍数体のみを誘発する物質の in vitro 小核試験	浅倉真澄
2006	日本毒性病理学会	2,4-ジクロロ-1-ニトロベンゼンの長期経口投与におけるラットの腎臓腫瘍	妹尾英樹
2006	発癌病理研究会	化学物質の吸入曝露による発癌	長野嘉介
2006	日本環境化学会 (環境化学討論会)	ラットを用いたトルエンの投与濃度・経路による血液中濃度推移の研究	武 信
2005	日本毒性学会	シクロヘキセンのラット及びマウスへの長期吸入曝露による毒性	笠井辰也
2005	日本毒性学会	p-ニトロアニソールのラット及びマウスへの長期経口投与による毒性	加納浩和
2005	日本産業衛生学会	アリルクロリドのラット及びマウスへの吸入曝露によるがん原性と慢性毒性	笠井辰也
2005	日本産業衛生学会	アクリル酸=2-ヒドロキシエチルのラット及びマウスへの経口投与によるがん原性と慢性毒性	加納浩和
2005	日本産業衛生学会	酸化プロピレンのラットを用いた吸入曝露による生殖発生毒性	奥田裕計
2005	日本産業衛生学会	グリシドールのラット及びマウスへの吸入曝露による鼻腔腫瘍の発生	竹内哲也
2005	日本産業衛生学会	1,4-ジクロロ-2-ニトロベンゼンのラットとマウスへの経口投与によるがん原性と慢性毒性	山崎一法

2005	日本産業衛生学会	α-フェニレンジアミン二塩酸塩のラット及びマウスへの経口投与によるがん原性と慢性毒性	松本道治
2005	日本環境変異原学会	マウスリンフォーマ試験における代謝活性化の条件	浅倉真澄
2005	日本毒性病理学会	グリシドール長期吸入曝露によるラットとマウスの鼻腔病変の発生	妹尾英樹
2005	有機溶剤中毒研究会	N,N-ジメチルアセトアミドのラットを用いる吸入曝露による生殖発生毒性の検討	竹内哲也
2005	日本環境化学会 (環境化学討論会)	ラットを用いた1,4-ジオキサンの複数媒体投与(吸入曝露及び強制経口)による血液・組織分布	武 信
2005	日本環境ホルモン学会	OECD 試験法の現状-哺乳動物試験法	奥田裕計
2004	日本産業衛生学会	ベンチマークドーズを用いた産業化学物質の毒性評価(シンポジウム)	山本静護
2004	日本産業衛生学会	キノリンのラット及びマウスへの長期経口投与による毒性	山崎一法
2004	日本癌学会総会	キノリンの F344 ラット及び BDF ₁ マウスを用いた経口投与(混水投与)によるがん原性試験	松本道治
2004	日本癌学会総会	1,4-ジクロロ-2-ニトロベンゼンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた経口投与(混餌投与)によるがん原性試験	山崎一法
2004	日本癌学会総会	グリシドールの F344 ラット及び BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	西沢共司
2004	日本環境変異原学会	直鎖アルデヒド化合物(C1~C5)の染色体異常誘発性の比較	佐々木俊明
2004	日本毒性病理学会	One Case of Ito Cell Tumor in Female F344/DuCrj Rat	梅田ゆみ
2004	有機溶剤中毒研究会	クロトンアルデヒドのラットを用いた吸入曝露による13週間試験及びがん原性試験	竹内哲也
2004	有機溶剤中毒研究会	有機溶剤による発がん性リスク評価:日本バイオアッセイ研究センターの研究結果から	長野嘉介
2004	日本環境化学会 (環境化学討論会)	ラットを用いた同一の化学物質の複数媒体投与(吸入曝露及び強制経口)による血液・組織分布(クロロホルム及び1,2-ジクロロエタン)	武 信
2003	日本産業衛生学会	ラット及びマウスの腫瘍性・非腫瘍性病変を用いたクロロホルムのリスクアセスメント	松本道治
2003	日本癌学会総会	1,2-ジクロロエタンのラット発がん性に対する吸入曝露と経口曝露を組み合わせた複数媒体曝露による影響	松本道治
2003	日本癌学会総会	酢酸ビニルのラット発がん性に対する吸入曝露と経口曝露を組み合わせた複数媒体曝露による影響	西沢共司
2003	日本環境変異原学会	in vitro 小核試験における血清のロットによる影響	杉山淑江

2003	日本毒性病理学会	F344 ラットにおける自然発生腫瘍の発生率の年次推移	相磯成敏
2002	日本毒性学会	グルタルアルデヒドの <i>in vivo</i> ラット皮膚における小核の誘発性	田代 翼
2002	日本産業衛生学会	ジクロロメタンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスへの長期吸入暴露による毒性	相磯成敏
2002	日本産業衛生学会	<i>N,N</i> -ジメチルホルムアミドの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスへの長期吸入暴露による毒性	妹尾英樹
2002	日本産業衛生学会	雌雄ラット・マウスのクロロホルムの吸入暴露による急性・亜慢性毒性影響	笠井辰也
2002	日本産業衛生学会	ヒドラジン-水加物の F344 ラットおよび BDF ₁ マウスへの長期経口投与による毒性	加納浩和
2002	日本環境ホルモン学会	クロロホルムの複数媒体投与(飲水投与と吸入暴露を組み合わせた投与)における甲状腺腫瘍の発生	竹内哲也
2002	有機溶剤中毒研究会	2 週間及び 13 週間吸入暴露による <i>N,N</i> -ジメチルホルムアミドのラットとマウスへの毒性影響	妹尾英樹
2002	日本毒性病理学会	クロロホルムの吸入と飲水を組み合わせた 13 週間複数媒体投与によるラットの鼻腔病変-嗅上皮の萎縮を指標とした病変の検索-	梅田ゆみ
2002	日本毒性病理学会	1,4-ジオキサンの吸入と飲水を組み合わせた 13 週間複数媒体・投与によるラットの鼻腔病変-鼻腔上皮の核巨大化を指標とした病変の検索-	妹尾英樹
2001	日本産業衛生学会	シクロヘキセンの 2 週間反復投与試験(吸入暴露)によるラットとマウスへの影響	大澤護
2001	日本産業衛生学会	グリオキサルの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスへの長期経口投与による毒性	山崎一法
2001	日本産業衛生学会	<i>p</i> -ニトロアニソールの投与によるラット血液および尿中の未変化体および代謝物の経時的変化	武 信
2001	日本産業衛生学会	1-ブロモプロパンのラットを用いた反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験	奥田裕計
2001	日本毒性病理学会	クロロホルムの経口と吸入を組み合わせた長期投与(複数媒体投与)により F344 ラットに観察された鼻腔病変	梅田ゆみ
2001	日本毒性病理学会	1,4-ジオキサンの経口と吸入を組み合わせた長期投与(複数媒体投与)により F344 ラットに観察された鼻腔病変	妹尾英樹
2001	日本癌学会総会	ヒドラジン-水加物の F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた経口投与(混餌投与)によるがん原性試験	加納浩和
2001	日本癌学会総会	ジクロロメタンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	相磯成敏
2001	日本癌学会総会	<i>N,N</i> -ジメチルホルムアミドの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	妹尾英樹
2001	日本薬学会	ビフェニルと KHCO ₃ の同時投与によるラット尿中にみられた結晶とその生成メカニズムの検討および尿路系への影響	大西 誠
2000	日本毒性学会	クロロホルムの経口暴露と吸入暴露を組み合わせた投与(複数媒体投与)によるラット肝臓の酵素活性	笠井辰也

2000	日本毒性学会	クロロホルムの F344 ラットを用いた経口暴露と吸入暴露を組み合わせた投与による長期毒性	加納浩和
2000	日本毒性学会	1,4-ジオキサンの F344 ラットを用いて経口暴露と吸入暴露を組み合わせた投与による長期毒性	山本静護
2000	日本産業衛生学会	2-プロモプロパンのラットを用いた反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験	奥田裕計
2000	日本産業衛生学会	ラット肝マイクロゾームおよびサイトゾールを用いたアリルクロリド(ガス)の代謝	笠井辰也
2000	日本産業衛生学会	アントラセンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスへの長期経口投与による毒性	山崎一法
2000	日本癌学会総会	ラットを用いた経口投与と吸入暴露を組み合わせた投与(複数媒体投与)によるクロロホルムと 1,4-ジオキサンの発がん性の比較	大澤 護
2000	日本環境変異原学会	染色体異常におけるアセトン溶媒の使用について	浅倉真澄
2000	日本毒性病理学会	Crj: BDF ₁ マウスにみられる組織球肉腫-発生頻度、臓器分布および病理像について-	片桐 卓
2000	日本毒性病理学会	N,N-ジメチルホルムアミドの 2 週間・13 週間吸入暴露によるラットとマウスの肝臓病変	妹尾英樹
2000	日本薬学会	ビフェニルの長期投与でラット膀胱内に生成した結石の構造と成分における雌雄の差	大西 誠
1999	日本毒性学会	再生肝を用いる小核試験	野口 忠
1999	日本産業衛生学会	鼻部暴露によるアリルクロリドの血液および組織中濃度と血漿中代謝物の推移	笠井辰也
1999	日本産業衛生学会	ヘッドスペース-GS-MS を用いた揮発性有機化合物のラットの血液および組織中濃度分析	武 信
1999	日本産業衛生学会	有機溶剤の有害性データベースの構築-当センターで実施した試験結果を中心に-	大野博
1999	日本環境変異原学会	2-Bromopropane のトランスジェニック(Big Blue™)マウス精巣に対する変異原性	上垣外智之
1999	日本環境変異原学会	微生物を用いる変異原性試験で陰性を示した物質の in vitro 小核試験	浅倉真澄
1999	日本毒性病理学会	1,4-ジオキサンの 2 週間および 13 週間経口投与による脳の空胞変性	妹尾英樹
1999	日本毒性病理学会	メタリルクロライドの 104 週間吸入暴露により BDF ₁ マウスの前胃と鼻腔に発生した病変	片桐 卓
1999	日本毒性病理学会	酢酸ビニルの長期投与による上部消化管に認められた増殖性病変の分布-histological mapping による詳細な発生部位の検討-	梅田ゆみ
1999	日本毒性病理学会	スライドコンファランス: 鼻腔の非腫瘍性・腫瘍性病変	相磯成敏
1999	日本癌学会総会	メタリルクロライドの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	片桐 卓
1999	日本癌学会総会	アントラセンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた経口投与(混餌投与)によるがん原性試験	鈴木正明

1999	日本薬学会	β -シクロデキストリン結合カラムによるビフェニル代謝物であるモノ水酸化体の分離挙動の推察と LC-MS/APCI による定量	大西 誠
1999	日本環境ホルモン学会	Uterotrophic Assay の基礎的検討: 投与の開始日齢・経路による影響	奥田裕計
1999	環境科学学会	1,4-ジオキサン の F344 ラットを用いた経口暴露と吸入暴露を組み合わせた投与(複数媒体投与)による長期毒性試験	長野嘉介
1999	環境科学学会	クロロホルムの F344 ラットを用いた経口暴露と吸入暴露を組み合わせた投与(複数媒体投与)による長期毒性試験	山本静護
1999	日本環境変異原学会	染色体異常試験において長時間処理のみで陽性となる物質のマウスリンフォーマー試験	浅倉真澄
1998	日本毒性学会	モノクロロベンゼンの F344 ラットを用いた吸入によるがん原性試験	大澤 護
1998	日本産業衛生学会	ビフェニルの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスへの長期投与による毒性	松本道治
1998	日本産業衛生学会	酢酸ビニルの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスへの長期投与による毒性	大野 博
1998	日本癌学会総会	ウロトロピンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた経口投与(混水投与)によるがん原性試験	野田圭介
1998	日本癌学会総会	μ -ジクロロベンゼン吸入により誘発された BDF ₁ マウス肝細胞癌に随伴する肝芽腫様組織の増殖能と P53 の検討	相磯成敏
1998	日本薬学会	クロロホルムの分配係数と吸入暴露したラットの血液および組織への分布との関係	武 信
1998	日本薬学会	LC-MS/MS によるメルカプツール酸化合物の分析	大西 誠
1998	日本環境変異原学会	加齢によるラット肝実質細胞に対する小核出現率について	野口 忠
1998	日本環境変異原学会	がん原性物質の2段階セルトランスフォーメーション試験	浅倉真澄
1998	日本毒性病理学会	ビフェニルの長期混餌投与によるラットの膀胱腫瘍について	梅田ゆみ
1998	日本毒性病理学会	1,4-Dioxane のがん原性試験でみられた spongiosis hepatis 様変化の超微形態的検討	妹尾英樹
1998	日本毒性病理学会	ラットとマウスの加齢による鼻粘膜腺の呼吸上皮化生-発生率、好発部位および病理組織学的所見-	竹内哲也
1998	日本毒性病理学会	ラットの鼻腔嗅上皮の組織学的基礎データ: とくに嗅上皮、支持細胞層および嗅細胞層の高さならびに嗅細胞数についての部位別計測値について	相磯成敏
1998	日本毒性病理学会	ウロトロピンの 2 週間および 13 週間経口投与によるラットおよびマウスの腺胃の変化	野田圭介
1997	日本癌学会総会	ビフェニルの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた経口投与(混餌)によるがん原性試験	加納浩和

1997	日本癌学会総会	ρ -ジクロロベンゼンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	西沢共司
1997	日本環境変異原学会	精巢を用いる小核試験の開発	野口 忠
1997	日本毒性病理学会	酢酸ビニルの長期(104 週間)飲水投与によるラットおよびマウスの上部消化管における発癌性について	梅田ゆみ
1997	日本毒性病理学会	アントラセンを 13 週間経口投与したマウスの膀胱上皮細胞内に認められた好酸性微小顆粒	相磯成敏
1997	日本毒性病理学会	F344 ラットの鼻腔に発生した軟骨腫の一例	片桐 卓
1997	日本薬学会	LC-MS/MS によるラット膀胱結石中のビフェニル硫酸抱合体の分析	大西 誠
1996	日本癌学会総会	酢酸ビニルの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた経口投与(飲水)によるがん原性試験	大野 博
1996	日本癌学会総会	β -クロロプロピオン酸の F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた経口投与(飲水)によるがん原性試験	山崎一法
1996	日本環境変異原学会	精巢を用いる小核試験の開発	野口 忠
1996	日本環境変異原学会	ポスターカラー、エポキシ絵の具、油性インク等の変異原性	石田りえ
1996	日本環境変異原学会	染色体異常における S9 の pH の影響	浅倉真澄
1996	日本薬学会	ヘッドスペース-GS-MS を用いたクロロホルムおよび 1,4-ジオキサンのラットの血液および組織中濃度分析	武 信
1996	日本薬学会	LC-APCI-MS-MS によるヒドラジンの分析法の検討およびラット血中ヒドラジン分析への応用	大西 誠
1996	日本毒性病理学会	BDF ₁ マウスの肝臓に認められた血管筋脂肪腫様病変の一例	梅田ゆみ
1996	日本毒性病理学会	β -クロロプロピオン酸の 13 週間飲水投与により発生したマウス鼻腔呼吸上皮のエオジン好性変化	妹尾英樹
1996	日本毒性病理学会	F344 ラットの甲状腺にみられたカルシトニン産生悪性腫瘍の一例	相磯成敏
1996	日本毒性病理学会	F344 ラットの異物性鼻炎-発生率、好発部位および病理組織学的所見-	竹内哲也
1995	日本産業衛生学会	ρ -クロロニトロベンゼン(ρ -CNB)のラットおよびマウスを用いた経口投与によるがん原性試験	大澤護
1995	日本産業衛生学会	1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン(CDNB)のラットおよびマウスを用いた経口投与によるがん原性試験	山崎一法

1995	日本癌学会総会	テトラクロロエチレンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	大澤 護
1995	日本環境変異原学会	有機溶剤のラット肝を用いる小核試験	鈴木正明
1995	日本環境変異原学会	染色体異常における S9 の影響	杉山淑江
1995	日本毒性病理学会	F344 ラットにみられたメラニン色素を有する耳介腫瘤の一例	妹尾英樹
1995	日本毒性病理学会	<i>p</i> -クロロニトロベンゼンの 104 週間混餌投与による F344 ラットに発生した脾腫瘍	片桐 卓
1995	日本毒性病理学会	<i>p</i> -クロロニトロベンゼンの 13 週間経口投与によるラットおよびマウスの脾臓への影響	梅田ゆみ
1995	日本毒性病理学会	クロロホルム吸入暴露によるマウスの腎臓障害-腎近位尿管管壊死(13 週間試験)と腎腫瘍発生(104 週間試験)-	相磯成敏
1994	日本毒性学会	KOSMART 法(コラーゲン合成酵素の新測定法)により測定したラットの四塩化炭素誘発線維症肝における Prolylhydroxylase(PH)活性	大林久雄
1994	日本毒性学会	シンポジウム: 化学物質のラット肝実質細胞に対する小核誘発性について	鈴木正明
1994	日本産業衛生学会	1,4-ジオキサン飲水投与による F344 ラットおよび BDF ₁ マウスに対する発がん性	山崎一法
1994	日本癌学会総会	1,2-ジクロロエタンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	西沢共司
1994	日本癌学会総会	<i>p</i> -クロロニトロベンゼンの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用い経口投与によるがん原性試験	大野 博
1994	日本癌学会総会	クロロホルムの F344 ラットおよび BDF ₁ マウスを用いた吸入によるがん原性試験	山本静護
1994	日本薬学会	ラットを用いたビフェニル代謝物の分析について	大西 誠
1994	日本環境変異原学会	<i>tolC</i> 膜変異導入による大腸菌 WP2 系菌株の変異原性物質への感受性変化と有用性	荒木明宏
1994	日本環境変異原学会	難溶性化合物の培養細胞を用いる染色体異常試験	浅倉真澄
1994	日本環境変異原学会	直接変異原物質のラット肝実質細胞に対する小核誘発性について	鈴木正明
1994	日本実験動物学会	癌原性試験における F344/DuCrj ラットの生存率、体重変化および腫瘍性病変	石川寛明
1994	日本実験動物学会	癌原性試験における Crj: BDF ₁ マウスの生存率、体重変化および腫瘍性病変	峯多加志
1994	日本毒性病理学会	1,4-Dioxane の長期間経口投与によるラットの鼻腔病変	妹尾英樹
1994	日本毒性病理学会	マウスの periodontal cyst について	梅田ゆみ
1994	日本毒性病理学会	クロロホルムの 13 週間全身暴露による F344 ラットおよび BDF ₁ マウスの鼻腔病変	相磯成敏
1994	日本先天異常学会	Phenobarbital により誘発された心血管系異常ラットの生後観察	奥田裕計
1993	日本毒性学会	吸入暴露によるクロロホルムの BDF ₁ マウスに対する毒性その 1-毒性作用の特徴	山本静護

1993	日本毒性病理学会	1,4-Dioxane の 13 週間経口投与によるラットおよびマウスの呼吸器への影響	妹尾英樹
1993	日本癌学会総会	1,4-ジオキサン飲水投与による F344 ラットに対する発がん性	大野博
1993	日本癌学会総会	1,4-ジオキサンの飲水投与による BDF ₁ マウスに対する発がん性	山崎一法
1993	日本環境変異原学会	ニトロソアミンのラット肝細胞を用いた <i>in vivo</i> 小核試験	野口 忠
1993	日本環境変異原学会	低沸点化合物の培養細胞を用いる染色体異常試験	浅倉眞澄
1993	日本薬学会	電気化学検出器付 HPLC によるピフェニル水酸化体の分析法について	大西 誠
1992	日本毒性学会	長期毒性試験の血液学および血液生化学的検査におけるヒストグラムおよびリーダーグラムの有用性について	野口孝義
1992	日本環境変異原学会	溶媒の被験物質に及ぼす影響	浅倉眞澄
1992	日本環境変異原学会	被験物質分散剤としての界面活性剤の利用	荒木明宏
1991	大気汚染学会	CHL 細胞を用いるガス状物質の染色体異常試験	浅倉眞澄
1991	日本毒性病理学会	Crj: BDF ₁ マウスの長期飼育実験で観察された自然発生腫瘍について	山内勝彦
1990	日本産業衛生学会	クロム顔料製造作業者の SCE	野口 忠
1990	日本毒性病理学会	四塩化炭素長期吸入暴露によりラット、マウスに観察された肝病変などの比較	片桐 卓
1990	日本毒性病理学会	Crj: BDF ₁ マウスの切歯に観察された自然発生性の形成異常および腫瘍類似病変	相磯成敏
1990	日本環境変異原学会	染色体異常試験に及ぼす血清の影響	杉山淑江
1989	日本癌学会総会	四塩化炭素の長期吸入による発癌性の研究	野崎亘右
1989	日本環境変異原学会	ガス状物質の培養細胞を用いる染色体異常試験	浅倉眞澄
1988	日本産業衛生学会	ガス捕集袋を用いたガス状物質の変異原性試験	荒木明宏
1988	日本環境変異原学会	アルデヒド類、ジケトン類の変異原性	加藤典代
1988	日本環境変異原学会	ガス捕集袋を用いたガス状物質の変異原性試験	荒木明宏
1987	日本環境変異原学会	1,3-ブタジエンの捕集バッグを用いた変異原性試験	野口 忠
1985	日本環境変異原学会	オキシム化合物の変異原性	荒木明宏
1984	日本環境変異原学会	吸入法によるメチルプロミドの小核試験	伊川直樹

	会		
1984	日本環境変異原学会	Phenobarbital の変異原性-Ames 法、Treat and plate 法、Fluctuation 法の比較検討	荒木明宏